出力情報名(出力情報コード)			搬出確認取消呼出し結果情報（ＡＡＴ０３７）																	
項番	欄	項目名	属性	桁	繰1	繰2	条件												コード	出力条件/形式
1		出力共通項目	an	398			M													メールサブジェクトには以下の項目を出力 ・ＬＤＲ番号　７桁
2		ＬＤＲ番号	an	7			M													
3		処理区分	an	1			C													スペース：個別取消し Ｘ：一括取消し Ｕ：訂正
4		搬出先保税蔵置場	an	5			M												保税地域コード	ＬＤＲ情報ＤＢに登録されている搬出先保税蔵置場を出力
5		搬出元保税蔵置場	an	5			M												保税地域コード	ＬＤＲ情報ＤＢに登録されている搬出元保税蔵置場を出力
6		積込港	an	3			C												ＩＡＴＡ空港コード	ＬＤＲ情報ＤＢに登録されている積込港を出力
7		トランスファーマニフェスト番号	an	9			C													ＬＤＲ情報ＤＢに登録されているトランスファーマニフェスト番号を出力
8		搬出区分	an	1			C													ＬＤＲ情報ＤＢに登録されている搬出区分を出力 スペース：通常搬出 Ｊ：自社運送 Ｔ：保税運送（仮陸揚貨物） Ｆ：不積返送 Ｒ：保税運送（積戻し貨物） ２：トランスファー（他航空会社への移動） Ｄ：内貨引取 Ｈ：携帯貨物 Ｍ：滅却 Ｂ：亡失 Ｏ：その他 Ａ：未通関貨物搬出（輸出申告可能航空会社蔵置場向け）
9		搬出年月日	n	8			M													ＬＤＲ情報ＤＢに登録されている搬出年月日を出力
10		トラック番号	an	5			C													ＬＤＲ情報ＤＢに登録されているトラック番号を出力
11	20	処理識別	an	1			C													（１）処理区分が「Ｘ」（一括取消し）、「Ｕ」（訂正）の場合は、入力された処理区分を出力 （２）抽出処理の結果、ファイル、テーブル等の論理矛盾が発生した場合は、「＊」（処理対象外）を出力 Ｘ：取消し Ｕ：訂正 ＊、スペース：処理対象外
12	＊	貨物識別	an	1			C													ＬＤＲ情報ＤＢに登録されている貨物識別を出力 Ａ：ＡＷＢ Ｈ：ＨＡＷＢ Ｍ：ＭＡＷＢ Ｌ：未ラベル貨物
13	＊	ＡＷＢ番号	an	20			C													（１）貨物識別が「Ａ」（ＡＷＢ）または「Ｈ」（ＨＡＷＢ）の場合は、ＡＷＢ番号を出力 （２）貨物識別が「Ｍ」（ＭＡＷＢ）の場合は、ＭＡＷＢ番号を出力
14	＊	搬出個数	n	6			C													貨物識別が「Ａ」（ＡＷＢ）または「Ｈ」（ＨＡＷＢ）の場合は、搬出された貨物の個数を出力
15	＊	搬入個数	n	6			C													処理区分が「Ｕ」（訂正）の場合は、搬出先保税蔵置場で搬入確認した個数を出力
16	＊	搬出重量	n	8			C													（１）貨物識別が「Ａ」（ＡＷＢ）または「Ｈ」（ＨＡＷＢ）の場合は、搬出された搬出可能貨物の重量を出力 （２）単位はキログラムで以下の形式出力 ＺＺＺＺＺ９．９